

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1081), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫, (7) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for 現状どおり推進, 拡充, 縮小, etc.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1090	課コード	1701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 子育て環境づくり	個別事業 げんきフェスタ	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	子ども部・子ども支援課							
	③事業主体	〇市 <input checked="" type="radio"/> その他（げんきフェスタ実行委員会と共催）		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市										
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	2人（換算人数）		0.44人								
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	4,640千円		当該（開始）年度	（当初）	4,018千円（うち人件費 3,828千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33104	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ（計画名）	子ども総合計画、生涯学習計画				
(2) 目的	施策目的・展開方向	子どもたちが自主性、社会性、創造性などさまざまな能力を伸ばし、生きる力を身につけられるよう、青少年育成団体への支援と連携を強化しながら、宿泊通学やキャンプなどのさまざまな体験活動を推進します。また、保護者や地域の方々と連携して、子どもたちが安心してのびのびと過ごすことのできるあびっくらし市内多くの子ども関係団体や福祉団体などで構成する実行委員会が中心となり、市と共同主催で芸術鑑賞・芸術体験、普遊び、体験型レクリエーションなどを通して、子ども達が主役として1日を楽しむイベント。6月下旬に湖北地区公民館をメイン会場に、湖北小学校の体育館も使用し実施する。また、まつりに来場した子どもが運営側の仕事体験ができる「子どもハローワーク」を実施し、子どもが主体的にまつりに参加できる仕組みづくりを各団体が協力して行なう。			事業目的	市内の子ども達が、楽しく充実した文化や遊びに触れ、地域の中でいきいきとたくましく創造性豊かに成長する機会を持てる場づくりを進める。また、それを支える大人のネットワークを広げ、参加する団体の交流と文化の向上を目指す。									
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	3月～6月 企画会議・実行委員会 6月 広報掲載 チラシ配付 7月 反省会									
(4) 達成目標(期待する成果)	当該年度	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	人	想定値	800				
	令和3年度	市内の多くの子ども達が、来場し楽しむ。また、それを支える大人のネットワークを広げる。			直接	有料来場者数		人		実績値	489				
	令和4年度	同上			直接	同上		人		(5) 現況値	700				
	令和5年度	同上			直接	同上		人		(6) 目標値	700				
	令和6年度	同上			直接	同上		人			700				
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無										
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			共催負担金	190		共催負担金	190				共催負担金	190		共催負担金	190
		予算(決算)額	合計	190	合計	190	合計	190	合計	190	合計	190			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
	一般財源			190			190			190			190		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.44		0.44		0.44		0.44		0.44					
	正職員人件費	3,872		3,828		3,828		3,828		3,828					
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		0					
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		0					
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	4,062		4,018		4,018		4,018		4,018					
(11) 単位費用(事業費/活動結果指標)	5.08千円/人		5.02千円/人												

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	我孫子子ども総合計画において、核家族化の進行に伴い日常的に存在していた家庭と地域の社会的つながりが弱まり、世代間や地域内における子育ての経験等が伝わりにくくなっている。「げんきフェスタ」は、地域が受け皿になり、様々な遊びの機会、自主的な経験の機会を提供し、子どもの成長に必要なイベントとして、市の計画からも地域からも求められている企画である。市内で子どもに関わる多くの団体が集まり、また地域のつながりのうえでも有意義なイベントである。				〇①事前確認での想定どおり 〇②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				〇要 〇不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	〇①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		〇②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input checked="" type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		〇要 〇不要
	〇①事業計画時に市民の参画有り 〇②事業実施時に市民の参画有り 〇③管理・運営に市民の参画有り 〇④市民の自主的な活動と連携している 〇⑤市民と共同で事業を実施 〇⑥その他 <その他の内容>		市民団体等で構成される実行委員会との共催事業であり企画段階から参画し実施する。		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		〇①当初期待した以上 〇②当初期待したとおり 〇③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		〇要 〇不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容> 該当なし		該当なし		実施した具体的な内容		〇①想定どおり 〇②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		〇①目標値達成 〇②目標値未達成	
	489	700	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		〇①想定事業費未済 〇②概ね想定事業費以内 〇③想定事業費超過	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		〇①事前の想定どおり 〇②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		〇①目標値以上 〇②目標値と同程度 〇③目標値以下		〇要 〇不要
	17.42	単位 費用単位 人 10万円	〇①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 〇②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価										
<input type="checkbox"/> 現状どおり推進 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 結合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業手法見直し <input type="checkbox"/> その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1093), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for (1) 事業が必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定, (6) 効率性, and (7) 目標達成.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小) and a space for improvement strategies.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 1094 課コード 1701 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 子育て環境づくり, ②事業主体 市, ③事業期間 平成16年度 ~, ④対象地区 我孫子, ⑤担当職員数 1人, ⑥事業費 2,449千円, ⑦実施計画への位置づけ 有, ⑧部課名 子ども部・子ども支援課.
(2) 目的: 子どもたちが自主性、社会性、創造性などさまざまな能力を伸ばし、生きる力を身につけられるよう、青少年育成団体への支援と連携を強化しながら、宿泊通学やキャンプなどのさまざまな体験活動を推進します。
(3) 事業内容: 委託により本事業を執行する。情報紙「あびっ子ネット」年5回発行し、市内幼稚園、保育園、学校を通して子ども達に直接配布するとともに、公共施設等に設置し広く市民に配布を行う。
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果) 指標種類 指標 単位 現況値 目標値
(5) 財源内訳: 国庫支出金 補助率 0%, 県支出金 補助率 0%, 起債 充当率 0%, 一般財源 1,470, 其他財源 0.
(6) 人件費等: 換算人数(人) 0.1, 正職員人件費 880, 嘱託職員報酬額 0, 臨時職員賃金額 0.
(7) 事業実施上の課題と対応: 情報紙やホームページの内容が政治、宗教、営利目的など不適切な内容にならないよう管理する。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性): ①事前確認での想定どおり, ②事前確認での想定どおりでなかった.
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性): ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他.
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり): ①事業計画時に市民の参画有り, ②事業実施時に市民の参画有り, ③管理・運営に市民の参画有り, ④市民の自主的な活動と連携している, ⑤市民と共同で事業を実施, ⑥その他.
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?: □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他.
(5) 目標設定は適切か?: 現況値(a) (%) 85, 目標値(b) (%) 90, 達成率(f) (%) 94.4.
(6) 事業費削減の工夫をしているか?: 対策実施による事業費削減 2,340, 事業費削減率(c) (%) 0.43.
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用): 3.85.

3. 事後評価
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価 コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1097	課コード	1701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 子育て環境づくり 個別事業 手賀の丘宿泊事業	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	子ども部・子ども支援課						
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市									
	⑤事業期間	平成17年度 ~		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.24人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	6,536千円		当該(開始)年度	(当初)	2,377千円 (うち人件費 2,088千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33104	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	子ども総合計画、生涯学習推進			
(2) 目的	施策目的・展開方向	子どもたちが自主性、社会性、創造性などさまざまな能力を伸ばし、生きる力を身につけられるよう、青少年育成団体への支援と連携を強化しながら、宿泊通学やキャンプなどのさまざまな体験活動を推進します。また、保護者や地域の方々と連携して、子どもたちが安心してのびのびと過ごすことのできるあびっくクラブ市内数校の小学生が1泊2日の日程で、金曜日の放課後から手賀の丘少年自然の家へ集い、ともに掃除やレク、野外炊飯などの体験を行う。全小学校の5~6年生を対象に年2回実施する。29年度までは「手賀の丘ふれあい宿泊通学」として全小学校を3回に分けて2泊3日で実施していたが、教育委員会と協議し30年度からは全小学校を2回に分けて金曜日から土曜日の1泊2日と内容を変更した。1回あたりの対象校を増やし通学がなくなることで1泊2日でも子どもたち同士で過ごす時間を確保した。また金曜日から土曜日に日程を設定することにより宿題の時間を確保することなくプログラムを組むことができる。			事業目的	手賀の丘少年自然の家を宿泊場所として、子どもが集団のなかで自己を確立し、心の交流や連帯感を身に付け、社会のルールを養い、自立心や協調性を育む機会を提供する。								
(3) 事業内容	内容	当該年度執行計画			年2回、小学5~6年生対象、1泊2日の日程で、手賀の丘少年自然の家を宿泊場所とし実施する。各回32名程公募により募集、応募者多数の場合は抽選とする。なお、実施前には、参加者及び保護者、職員スタッフによる、事前研修会を開催し、事業の趣旨、内容を説明し周知する。川村学園女子大学と協定書を締結し班担当スタッフは心理学科の学生に依頼する。									
		当該年度活動結果指標	全参加者数	単位	人	想定値	64	実績値						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	参加した子どもの自立心、協調性が育まれる子どもの数を増やす			直接	応募者数		%	48	64					
令和3年度	同上			直接	同上		%		64					
令和4年度	同上			直接	同上		%		64					
(7) 事業実施上の課題と対応	学校行事(運動会、林間学校、修学旅行等)との調整、1泊2日参加できるスタッフの確保。また、他校・異学年の児童を対象とするため、教育委員会や関係課と密接な連携をとり、参加者の状態把握、対応方法等協議していかねばならない。天候によりプログラムの変更も検討する。			代替案検討	○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			支援者報償費 旅費(普通旅費、費用弁償) 需用費(消耗品費・食糧費・贈材料) 役員費(手数料・保険料)	50 8 195 42		支援者報償費 旅費(普通旅費、費用弁償) 需用費(消耗品費・食糧費・贈材料) 役員費(手数料・保険料)	50 8 189 42		支援者報償費 旅費(普通旅費、費用弁償) 需用費(消耗品費・食糧費・贈材料) 役員費(手数料・保険料)	50 8 189 42		支援者報償費 旅費(普通旅費、費用弁償) 需用費(消耗品費・食糧費・贈材料) 役員費(手数料・保険料)	50 8 189 42	
		予算(決算)額	合計	295	合計	289	合計	289	合計	289				
		国庫支出金 補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
県支出金 補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0					
起債 充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0					
一般財源	135	129	一般財源	129	129	一般財源	129	一般財源	129					
その他の財源 □特会 ■受益 □基金 □その他	160	160	□特会 ■受益 □基金 □その他	160	160	□特会 ■受益 □基金 □その他	160	□特会 ■受益 □基金 □その他	160					
換算人数(人)	0.24	0.24	換算人数(人)	0.24	0.24	換算人数(人)	0.24	換算人数(人)	0.24					
正職員人件費	2,112	2,088	正職員人件費	2,088	2,088	正職員人件費	2,088	正職員人件費	2,088					
嘱託職員報酬額	0	0	嘱託職員報酬額	0	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0					
臨時職員賃金額	0	0	臨時職員賃金額	0	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0					
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,407	2,377	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,377	2,377	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,377	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,377					
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	37.61千円/人		37.14千円/人											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
評価項目		事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)	放課後、子どもたちの多くは、部屋に閉じこもり、ゲームや塾や習い事などで忙しく、外で遊ぶ姿を見かけなくなっている。こうした子どもたちに対して、初めて会う者同士の集団生活の機会を提供し、日常生活の様々な体験活動をとむに行うことで、自立心、協調性を育む。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要	
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
		○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		川村学園女子大学に学生スタッフを依頼し参加している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	環境に配慮して事業を進めているか?	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
		■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		隣接する手賀の丘公園の自然環境を活用している。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
効率性	(1) 目標設定は適切か?	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	○①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	(2) 事業費削減の工夫をしているか?	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		実績値(h)		対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1098), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1334	課コード	1701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	ひとり親家庭の経済的支援の充実		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	子ども部・子ども支援課						
		個別事業	児童扶養手当支給事業												
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市									
	⑤事業期間	平成20年度 ~			⑥担当職員数	7人 (換算人数)		1.36人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 344,446千円 (うち人件費 11,832千円)									
				(変更後)	千円 (うち人件費 千円)										
⑧施策の位置づけ	施策コード	33105	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 子ども総合計画						
(2) 目的	施策目的・展開方向	安心して子育てができるよう、子育て世帯に対して各種手当や助成金などの経済的支援を行い、子育てに関する負担の軽減を図ります。また、ひとり親世帯に対しても経済的支援を行うとともに、就業支援の充実を図ります。			事業目的	児童扶養手当の支給を行うことにより、ひとり親家庭の経済的な支援となる。									
(3) 事業内容	内容	支援要件に該当する児童(18歳に達する日以後の3月31日までにあるもの)を監護する父、母又は養育者に支給する。 令和元年7月に契約が終了する子ども医療費助成システムと併せた子ども福祉システムの導入を行った。新システムの契約期間は令和元年8月から令和6年7月。 法改正による支払期改正にともない、平成31年度は年5回支給だったが、令和2年度以降は年6回の支払いとなる。			当該年度執行計画	毎年8月の現況届により受給者に適切な支給を行う。									
		当該年度活動結果指標	登録受給者数(父、母、養育者)	単位	件	想定値	850	実績値							
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値						
当該年度	年間6回支給する手当の適切処理			直接	適正支給した件数/総支給件数の割合		%	100	100						
令和3年度	年間6回支給する手当の適切処理			直接	適正支給した件数/総支給件数の割合		%		100						
令和4年度	年間6回支給する手当の適切処理			間接	適正支給した件数/総支給件数の割合		%		100						
(7) 事業実施上の課題と対応	頻繁な制度改正があるため、迅速な対応が求められる。			代替案検討	○有 ●無										
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		扶助費(児童扶養手当)		408,000	扶助費(児童扶養手当)		326,400		扶助費(児童扶養手当)		326,400		扶助費(児童扶養手当)		326,400
		需用費		39	需用費		39		需用費		39		需用費		39
		役務費		543	役務費		590		役務費		590		役務費		590
旧システム保守管理委託料(H31.7)		108	障害認定業務委託料		20		障害認定業務委託料		20		障害認定業務委託料		20		
障害認定業務委託料		20	旧システム貸借料(ソフト、ハード)		72		パート会計年度(データ整理員)3人報酬		1,010		パート会計年度(データ整理員)3人報酬		1,010		
旧システム貸借料(ソフト、ハード)		72	臨時職員賃金(2人)		1,297		費用弁償		33		費用弁償		33		
臨時職員賃金(2人)		1,297	子ども福祉システム使用料(31.8)		2,460		子ども福祉システム使用料		3,690		子ども福祉システム使用料		3,690		
子ども福祉システム使用料(31.8)		2,460	子ども福祉システム保守管理委託料(H31)		552		子ども福祉システム保守管理委託料		832		子ども福祉システム保守管理委託料		832		
子ども福祉システム保守管理委託料(H31)		552	児童福祉システムデータ抽出委託料		312										
児童福祉システムデータ抽出委託料		312													
予算(決算)額	合計		413,609	合計		332,614	合計		332,614	合計		332,614			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	33%	136,000	補助率	33%	108,800	補助率	33%	108,800	補助率	0%	108,800		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
	一般財源	277,609		223,814		223,814		223,814		223,814		223,814			
	その他の財源	0		0		0		0		0		0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.53		1.36		1.53		1.53		1.53		1.53			
	正職員人件費	13,464		11,832		13,311		13,311		13,311		13,311			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	1,462		0		0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	427,073		344,446		345,925		345,925		345,925		345,925				
(11) 単位費用(事業費/活動結果指標)	502.44千円/件		405.23千円/件												

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	児童扶養手当法に基づくひとり親家庭の児童の健全育成のため、経済的支援は必要である。				<input type="checkbox"/> 事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> 事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他 <その他の内容> 民生委員の協力が必要						<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容> 特になし						<input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	<input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要	
	100	100	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)			
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		<input type="checkbox"/> ①想定事業費未済 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過 <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input checked="" type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <削減の内容>		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100			○要 ○不要
	344,446	82,627							
事業費削減率(%)		19.35		<超過理由等>					
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要
	0.03	単位	費用単位	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1341	課コード	1701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	子ども医療費助成事業	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	子ども部・子ども支援課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成15年度 ~		⑥担当職員数	7人 (換算人数)		1.11人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	403,545千円	当該(開始)年度	(当初)	410,255千円	(うち人件費)	9,657千円		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33105	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 部門別計画への位置づけ (計画名) 子ども総合計画 健康福祉総合		
(2) 目的	施策目的・展開方向	安心して子育てができるよう、子育て世帯に対して各種手当や助成金などの経済的支援を行い、子育てに関する負担の軽減を図ります。また、ひとり親世帯に対しても経済的支援を行うとともに、就業支援の充実を図ります。			事業目的	0歳から中学3年生までの医療に関する費用等を負担する保護者に助成を行うことにより、その保護者の経済的負担の軽減を図り、子どもの保護対策を推進する。				
(3) 事業内容	内容	0歳から中学3年生までの子どもに対して、入院・通院にかかった保険診療分の医療費を助成する。入院1日、通院1回200円又は無料受診できる。令和2年8月から、0歳から中学3年生までの子どもについて、入院1日、通院1回300円又は無料に変更し、高校生等18歳の年度末までの子どもに対して、入院・通院にかかった保険診療分の医療費を助成する。所得制限あり。償還払いで、入院1日、通院1回500円の自己負担を差し引いて還付する。			当該年度執行計画	4月~3月 償還払いの審査・支払業務及び受給券随時発送 7月末 受給券更新作業及び更新後の受給券一斉送付 8月から高校生等医療費助成の償還払いの審査・支払業務				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	子育てを行う家庭における経済的負担の軽減を図る。			直接	適正に支給した件数/総支給件数		%	100	100	
令和3年度	子育てを行う家庭における経済的負担の軽減を図る。			直接	適正に支給した件数/総支給件数		%		100	
令和4年度	子育てを行う家庭における経済的負担の軽減を図る。			直接	適正に支給した件数/総支給件数		%		100	
(7) 事業実施上の課題と対応	令和2年8月からの高校生等への医療費助成の開始について、周知広報していく必要がある。			代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)
		子ども医療費助成 国保・支払基金手数料 システム一式使用料(～H31.7) システム一式保守管理委託料(～H31.7) 受給券印字・封入封緘委託料 受給券等印刷製本費 受給券等印刷製本費 通信運搬費 子ども福祉システム使用料 子ども福祉システム保守管理委託料 子ども福祉システムデータ抽出委託料	370,020 14,570 392 191 303 241 4 2,199 328 21 64 896 △2,199 △328 △64 1,230 283 312	(政策) 子ども医療費助成 国保・支払基金手数料 受給券印字・封入封緘委託料 受給券等印刷製本費 通信運搬費 子ども福祉システム使用料 子ども福祉システム保守管理委託料 高校生等医療費助成 子ども福祉システム改修委託料 子ども福祉システムライセンス料	358,020 14,014 264 256 912 1,845 425 24,000 825 37	子ども医療費助成 国保・支払基金手数料 受給券印字・封入封緘委託料 受給券等印刷製本費 通信運搬費 子ども福祉システム使用料 子ども福祉システム保守管理委託料 高校生等医療費助成	351,120 14,014 264 256 912 1,845 425 36,000	子ども医療費助成 国保・支払基金手数料 受給券印字・封入封緘委託料 受給券等印刷製本費 通信運搬費 子ども福祉システム使用料 子ども福祉システム保守管理委託料 高校生等医療費助成	351,120 14,014 264 256 912 1,845 425 36,000	
		予算(決算)額	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	
		388,463	400,598	404,836	404,836					
(9) 財源内訳	補助率	0%	0%	0%	0%	0%	0%			
国庫支出金	補助率	50%	50%	50%	50%	50%	50%			
県支出金	起債	0%	0%	0%	0%	0%	0%			
一般財源	一般財源	292,156	307,430	311,668	311,668					
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	160	160	160	160					
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.09	1.11	1.09	1.09					
正職員人件費	正職員人件費	9,592	9,657	9,483	9,483					
嘱託職員報酬額	嘱託職員報酬額	2,612	0	0	0					
臨時職員賃金額	臨時職員賃金額	0	0	0	0					
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	398,055	410,255	414,319	414,319					
(11) 単位費用	単位費用	3,980.55千円/％	27.35千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	子育て中の親は、育児に関する支出が多く、その中でも医療機関で受診する支出割合が多いことから医療費を助成することによって子育て世代を経済的支援する必要がある。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他				○要 ○不要	
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他			<その他の内容>					
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他			市内医療機関の協力を得ている。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	
環境への配慮	配慮の視点			実施した具体的な内容				環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他			環境への配慮				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%) (f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.02	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1346), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1347), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend (現状, 拡充, 縮小, etc.) and a space for comments and improvement strategies.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1350), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用) with detailed budget breakdown for Heisei 31 and Reiwa 2-4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and goal achievement.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1351	課コード	1701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 学童保育の充実 個別事業 放課後対策事業心理相談	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	子ども部・子ども支援課							
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市										
	⑤事業期間	平成20年度 ~		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.56人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	8,216千円 (うち人件費 4,872千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 子ども総合計画 健康福祉総合			
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。			事業目的	学童保育室入室児童及びあひっ子クラブ利用児童の中で、配慮が必要な児童の健やかな発達を支援していくため、心理相談員を配置し、スタッフ及び保護者に対して保育方法や保育環境に関する助言及び情報提供を行う。								
(3) 事業内容	内容	近年、特別な配慮が必要な児童の学童保育利用が増加していることや、支援の必要な保護者も増えていることから、専門知識を有する心理相談員が学童保育室を巡回し、スタッフ及び保護者からの相談に乗り、保育方法や保育環境などに関する助言・アドバイスを行う。			当該年度執行計画	非常勤の心理相談員1名を担当課に配置し、各学童保育室を巡回訪問して、スタッフ及び保護者からの相談を行う。また、新年度入室の際には、特別な支援が必要な児童の保護者との面談を行い、入室に備える。 ・随時、各学童保育室を訪問して、児童の状況を把握しアドバイスを行う。 ・相談対象児童・R1(10月末時点): 179人(うち特学28人) H30: 256人(うち特学41人) H29: 139人(うち特学38人) H28: 101人(うち特学27人)、H27: 83人(うち特学1人)、H26: 91人(うち特学2人)								
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	件	想定値	200			
当該年度	随時相談事業を行い、スタッフ及び保護者の悩みや保育方法等への助言を行い解決する。				直接	相談希望対応率(相談対応件数/スタッフや保護者からの相談件数)		%		(5) 現況値	100			
令和3年度	随時相談事業を行い、スタッフ及び保護者の悩みや保育方法等への助言を行い解決する。				直接	同上		%		(6) 目標値	100			
令和4年度	随時相談事業を行い、スタッフ及び保護者の悩みや保育方法等への助言を行い解決する。				直接	同上		%			100			
(7) 事業実施上の課題と対応	それぞれの役割について、子ども相談課、教育研究所や学校等関係機関との調整や連携が必要。				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			心理相談員報酬 共済費 費用弁償	2,931 647 125		パートタイム会計年度任用職員(心理相談員)報酬 職員手当 共済費 費用弁償	2,518 178 577 71				パートタイム会計年度任用職員(心理相談員)報酬 職員手当 共済費 費用弁償	2,518 178 577 71		
		予算(決算)額	合計		3,703	合計	3,344	合計	3,344	合計	3,344	合計	3,344	
		国庫支出金 補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	
県支出金 補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0			
起債 充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	0	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0			
一般財源	3,703		一般財源	3,344		一般財源	3,344		一般財源	3,344				
その他の財源 □特会 □受益 □基金 □その他	0		□特会 □受益 □基金 □その他	0		□特会 □受益 □基金 □その他	0		□特会 □受益 □基金 □その他	0				
換算人数(人)	0.44		換算人数(人)	0.56		換算人数(人)	0.56		換算人数(人)	0.56				
正職員人件費	3,872		正職員人件費	4,872		正職員人件費	4,872		正職員人件費	4,872				
嘱託職員報酬額	0		嘱託職員報酬額	0		嘱託職員報酬額	0		嘱託職員報酬額	0				
臨時職員賃金額	0		臨時職員賃金額	0		臨時職員賃金額	0		臨時職員賃金額	0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	7,575		事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	8,216		事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	8,216		事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	8,216				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	37.88千円/件		(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	41.08千円/件		(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	学童保育室の入室児童及びあひっ子クラブ利用児童の中で、障害のある児童または発達支援が必要な児童が年々増加傾向にあり、適切な対応方法等の助言や情報提供を行う必要性が高まっている。平成19年度までは、柔軟な対応が困難となっていたが、平成20年度からは、相談回数制限の枠を外し、随時相談が出来るよう電話相談を含めて体制を整えてきた。放課後の場でも児童発達支援は、市町村の責務であり、さらに充実が求められている。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給が確保された ○⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要	
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		<その他の内容>		<その他の内容>		○要 ○不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ●④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		我孫子市学童保育連絡協議会における事業への協力				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 特になし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要		
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要	
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ○不要	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	1.22	単位 費用単位	●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100				

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1397), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定, (6) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1741), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

Summary table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1874), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1985), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for final assessment and future directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1987), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2134), 課コード (1701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.